



(マシンが変わる。コベルコが変わる。)

その風はあなたから吹いている。
その風は(未来形マン・マシン)を指向する。
私たちは、その風を知り、その風と語り、
人と機械との新しい世界を創造する。
さらに豊かな、さらに快適な日々のために。



神鋼コベルコ建機株式会社

本社 〒150 東京都渋谷区神宮前
6丁目27番8号 ☎03-3797-7111

■北海道支店	〒003	札幌市白石区本通21-南1-67	☎011-862-3433
札幌営業所	〒003	札幌市白石区本通21-南1-67	☎011-865-6331
函館営業所	〒049-01	上磯郡上磯町追分2-15-40	☎0138-49-3621
旭川営業所	〒071	旭川市末広東一条3-148-76	☎0166-52-8010
帯広営業所	〒080-24	帯広市西7条北1-12-1	☎0165-21-7887
■東北支店	〒989-24	岩沼市下野郷字新田21(矢の目工業団地内)	☎0223-24-1141
仙台営業所	〒989-24	岩沼市下野郷字新田21(矢の目工業団地内)	☎0223-24-1145
青森営業所	〒030	青森市港町2-18-5	☎0177-42-8008
八戸出張所	〒031	八戸市石堂2-24-9	☎0178-28-7331
秋田営業所	〒011	秋田市土崎港南1-2-40	☎0188-45-0201
大曲出張所	〒014	大曲市下深井字石堂71-1(有)大曲建機内	☎01876-3-5553
盛岡営業所	〒020	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南2-6-24	☎0196-37-0444
水沢出張所	〒023	岩手県水沢市水沢工業団地4-79	☎0197-23-5131
山形営業所	〒994	天童市大字清池888-5	☎0236-55-5011
郡山営業所	〒963-01	郡山市安積町荒井字道場1-1(北辰ビル)	☎0249-45-6639
福島出張所	〒960	福島市東中央2-85	☎0245-34-0200
■北関東支店	〒370	高崎市上大須町1010-1	☎0273-52-1170
高崎営業所	〒370	高崎市上大須町1010-1	☎0273-52-1170
水戸営業所	〒319-11	茨城県那珂郡東海村石神外宿2564-7	☎0292-83-2233
筑波営業所	〒305	茨城県つくば市梅園2-26-3	☎0298-58-2950
宇都宮営業所	〒321	宇都宮市東宿郷2-14-5	☎0286-33-5211
長野営業所	〒381-22	長野市青木島町大塚字北島889-3	☎0262-84-7668
松本営業所	〒390	松本市大字島立2162-3	☎0263-48-2605
飯田出張所	〒395-01	長野県飯田市北方1363	☎0265-25-6052
■関東支店	〒272	市川市二保新町17	☎0473-28-7111
東京クレン課	〒134	東京都江戸川区中葛西3-34-9	☎03-3689-3102
※新1クレン課	〒230	横浜市鶴見区大黒町2-25	☎045-521-2635
レンタル営業課	〒272	市川市二保新町17	☎0473-28-5590
省力建機課	〒272	市川市二保新町17	☎0473-28-5571
中古車販売課	〒272	市川市二保新町17	☎0473-27-5505
千葉営業所	〒272	市川市二保新町17	☎0473-28-6731
木更津営業所	〒292	千葉県木更津市桜井571	☎0438-37-7171
柏営業所	〒277	千葉県柏市柏の葉5-4	☎0471-34-3061
埼玉営業所	〒362	上尾市本町3-3-3	☎048-776-1161
熊谷営業所	〒360	埼玉県熊谷市箱田5-17-3	☎0485-26-2331
川越営業所	〒350	川越市大袋新田979-1	☎0492-43-3434
城東営業所	〒134	東京都江戸川区中葛西3-34-9	☎03-3689-3101
多摩営業所	〒177	東京都練馬区谷原1-10-8 サンハイム谷原第2ビル	☎03-5393-5041
西東京営業所	〒206	東京都多摩市毛田561	☎0423-76-7811
甲府出張所	〒400	甲府市増坪町216-31	☎0552-41-9301
藤沢営業所	〒252	神奈川県藤沢市湘南台2-7-9(ナリタビル)	☎0466-43-0561
湘南営業所	〒243	厚木市愛甲2354-1	☎0462-47-2673
横浜営業所	〒230	横浜市鶴見区大黒町2-25	☎045-521-2634
■北陸支店	〒924	松任市旭丘2-21	☎0762-76-2331
クレン営業課	〒924	松任市旭丘2-21	☎0762-76-2331
金沢営業所	〒920	金沢市南新保町49	☎0762-38-5131
能登出張所	〒927	石川県鳳至郡穴水町妻ヶ浦15-39-4	☎0768-52-3351
富山営業所	〒930	富山市新庄銀座66	☎0764-51-9226
福井営業所	〒910	福井市御幸3-1605	☎0776-27-2033
新潟営業所	〒950-31	新潟市新潟256-1	☎025-259-4111
佐渡出張所	〒952-13	新潟県佐渡郡佐和田町大字八幡字辰巳1877-1	☎0259-52-2221
長岡営業所	〒940	長岡市寿町1-6-22	☎0258-24-9550

魚沼出張所	〒949-71	新潟県南魚沼郡六日町大字四十日字此田2384-1	☎0257-76-2551
上越出張所	〒942	上越市大字下荒浜字大谷内横田232	☎0255-43-9795
■中部支店	〒476	東海市南紫田町の割138-18	☎052-603-1201
クレン営業課	〒476	東海市南紫田町の割138-18	☎052-603-1201
名古屋営業所	〒476	東海市南紫田町の割138-18	☎052-603-1201
小牧出張所	〒485	愛知県小牧市大字横内郷西506-1	☎0568-76-7676
岐阜営業所	〒500	岐阜市細畑6-4-3	☎0582-47-1111
三重営業所	〒510	四日市市大治田3-3-41	☎0593-45-5521
松阪出張所	〒515-21	三重県志摩郡志摩町大字中道字鐘付575-2	☎059856-5020
静岡営業所	〒422	静岡市高松2-25-5	☎054-237-8833
沼津出張所	〒410-03	沼津市東椎路436	☎0559-23-6411
浜松出張所	〒435	静岡県浜松市上西町39-1	☎053-460-6211
■近畿支店	〒660	尼崎市丸島町46-1	☎06-414-2100
大阪クレン課	〒660	尼崎市丸島町46-1	☎06-414-2103
神戸営業所	〒660	尼崎市丸島町46-1	☎06-414-2104
大久保出張所	〒674	明石市大久保町八木740	☎078-935-7765
大阪北営業所	〒566	摂津市鳥飼上4-1-45	☎0726-53-2691
大阪南営業所	〒595	泉大津市松之浜町2-1-7	☎0725-22-3111
和歌山出張所	〒640	和歌山市吹上2-2-32	☎0734-26-4881
京都営業所	〒600	京都市下京区西洞院通木津殿橋上ル東塩小路町607(辰巳ビル)	☎075-341-0612
福知山出張所	〒620	福知山市昭和町64	☎0773-23-5520
姫路営業所	〒671-11	姫路市広畑区小松町3-74	☎0792-36-4800
豊岡出張所	〒668	兵庫県豊岡市上陸字今島182	☎0796-22-6307
■中国支店	〒724	東広島市西条町大字御園字宇湯之元6400-1	☎0824-23-2711
クレン営業課	〒731-01	広島市安佐南区紙屋町南下安741-1	☎082-874-2377
広島営業所	〒731-01	広島市安佐南区紙屋町南下安741-1	☎082-874-8811
三次出張所	〒728	三次市豊原町岩殿237-2	☎08246-3-8160
福山営業所	〒721	福山市南手城町3-12-2	☎0849-21-3034
松江営業所	〒690	松江市西条島1-5-1	☎0852-21-6118
益田出張所	〒698	益田市乙吉町口1523	☎0856-23-4189
鳥取出張所	〒680	鳥取市扇町58(ナカセビル)	☎0857-29-0380
山口営業所	〒747	防府市仁井字下開出1810-1	☎0835-22-5767
岡山営業所	〒700	岡山市新保1130-1	☎0862-33-3421
■四国支店	〒769-01	香川県綾歌郡国分寺町国分275-1	☎0878-74-2111
高松営業所	〒769-01	香川県綾歌郡国分寺町国分275-1	☎0878-74-2111
徳島営業所	〒771-02	徳島県板野郡北島町瀬戸外野44-1	☎0886-98-5131
松山営業所	〒790	松山市来住町1293-7	☎0899-76-5131
高知営業所	〒781-51	高知市大津字後田1203-1	☎0888-66-6788
■九州支店	〒816	大野城市御笠川13-1-8	☎092-503-4111
クレン営業課	〒816	大野城市御笠川13-1-8	☎092-503-3329
福岡営業所	〒816	大野城市御笠川13-1-8	☎092-503-5233
北九州営業所	〒811-43	福岡県遠賀郡遠賀町大字別府字水牟田3395	☎093-293-3761
鳥栖営業所	〒841	鳥栖市藤木町字若枝4-13(鳥栖商工団地内)	☎0942-85-3800
長崎営業所	〒854	諫早市栄田町345-1	☎0957-26-8126
大分営業所	〒870	大分市大字下郡2044	☎0975-67-1811
熊本営業所	〒862	熊本市御領町142	☎096-389-2211
宮崎営業所	〒880	宮崎市霧島4-44	☎0985-24-2622
鹿児島営業所	〒892	鹿児島市錦江町1-5(錦江ビル)	☎0992-22-2110
大隅出張所	〒899-75	鹿児島県曽於郡有明町山重12127-7(ナニチ大隅支店内)	☎0994-75-2172

■オペレーター養成のご相談は神鋼建設機械教室へ。
(移動式クレーン運転実技講習・車両系建設機械運転技能講習・大型特殊自動車運転教習・玉掛技能講習など)
※各講習センター
〒674 兵庫県明石市大久保町八木740 ☎078-935-3831
市川教育センター
〒272 千葉県市川市二保新町17 ☎0473-27-2785

■ お問い合わせは……

7055

FULL HYDRAULIC

- Max. lifting capacity: STD, SB-40; 55 ton×3.7 m,
SB-30; 45 ton×3.7 m
- Basic boom length: STD; 12.19 m [20' + 20'],
SB-30; 9.14 m [15' + 15'], SB-40; 12.19 m [15' + 20' + 15']

Crawler Crane

- Max. boom length: STD, SB-40; 51.82 m, SB-30; 48.77 m
- Max. boom & jib length: STD, SB-40; 42.67 m + 15.24 m
- Counterweight: STD; 15.7 [10.8 + 4.9] ton, SB-30; 10.8 ton,
SB-40; 16.6 [10.8 + 2.9 + 2.9] ton
- Working weight [approx.] STD; 50.7 ton, SB-30; 45.8 ton,
SB-40; 51.9 ton
- Main hoist line speed: 90/60/45/30 m/min
- Main lowering line speed: 90/60/45/30 m/min
- Aux. hoist line speed: 90/60/45/30 m/min
- Aux. lowerig line speed: 90/60/45/30 m/min
- Boom hoist line speed: 50 m/min
- Boom lowering line speed: 50 m/min
- Swing speed: 3.7 rpm
- Travel speed: hi; 1.6 km/h, low; 1.1 km/h
- Gradeability: 40% [21.8°]
- Noise level: 76 dB [A]/7 m, 64 dB [A]/30 m
- Direct injection diesel engine
- Engine rated output: 180 PS/2,000 rpm



KOBELCO



頂点を指向するパフォーマンス。 いま、先進の hidroメカニズムに込めて。

日本のクローラクレーンの歴史を拓いてきたKOBELCO。

この比類なき伝統と実績を背景に、

先進の hidroテクノロジーを結集して開発した55tonぶり7055。

プラス5tonの実力とビッグトルク&ハイスピードの独立スーパーウインチがもたらす、

クラス1番の余裕ある作業性能。

高精度の作業も思い通りにこなせる卓越した操作性。

快適な居住性。周囲環境を配慮した低騒音。社会的安全性。

さらに輸送・分解・組立のしやすさ、すぐれた経済性、イージーメンテナンスも実現させた。

すでに高い評価を得ている多機能・多用途のハイクオリティマシン7055。

品質にいっそう磨きをかけて、いま、建設土木工事最前線へ。

●写真の本機はSB型仕様で、
過負荷外部表示灯、油圧クライン、
スピーカーはオプション品です。

つり上能力も作業速度もクラストップ。 余裕ある性能でワイドな作業圏を手に入れた。

標準型 フレーン

●最大つり上能力=55ton×3.7m ●最大主ブーム長さ=51.82m ●ジブ付最大ブーム長さ=42.67m(主ブーム)+15.24m(ジブ)

タワー・フレーン

●最大つり上能力=11.5ton×10.3m ●最大ブーム長さ=38.71m(タワー・ブーム)+28.96m(ジブ) / 41.76m(タワー・ブーム)+25.91m(ジブ)

クレーン能力はクラス最大。

●クローラークレーンでは最大つり上能力55ton×3.7m/各ブーム長さでのつり上能力もクラス最大です。より大きな作業が余裕をもってこなせます。

●タワー・クレーンの最大つり上能力は38.71mタワー+16.76mジブで11ton×10m、41.76mタワー+19.81mジブで8.2ton×13mと抜群。ひとクラス上の実力を備えました。

クラス最大のラインプルを確保。

パワーとスピードを両立させたスーパーウインチの装備で、主巻、補巻はいずれも同一能力の、しかもクラス最大のラインプルが得られます。バケット作業やくい打ち作業にもズバ抜けた威力を発揮します。

クラス最高の巻上速度を実現。

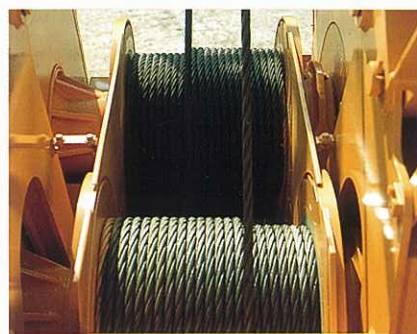
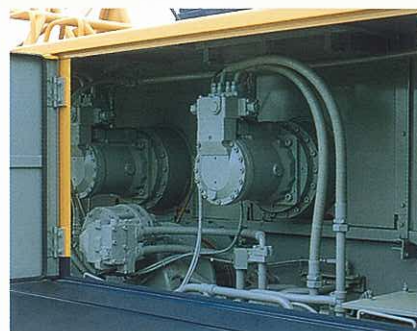
主巻、補巻の最大ロープ速度は90m/min(ドラム1層目)/高出力エンジンと、クローラークレーンで初めての可変容量モータの採用により、クラス最高の巻上速度を実現しました。高所作業や水切り作業などのスピードアップがはかれます。

4段変速の可能な

超ワイドレンジの巻上速度制御。

●スイッチ操作によるクレーンモード(High)とバケットモード(low)の切替えと、レバーストロークの位置による2速切替えとの組合せで、4段階の巻上速度が選べます。多様な作業に効率よく対応できる、超ワイドな速度制御範囲を備えました。

●クレーンモードでは、巻上モータが自動可変容量型となり、軽負荷時には高速、重負荷時には大トルクと、荷重に応じたスピードとパワーが得られますから、クレーン作業が能率よく行えます。バケットモードにすれば、巻上モータが固定容量型に切り替わり、主巻・補巻ドラムの同期運転ができますから、負荷変動の激しいバケット作業も安定したスピードでラクにこなせます。



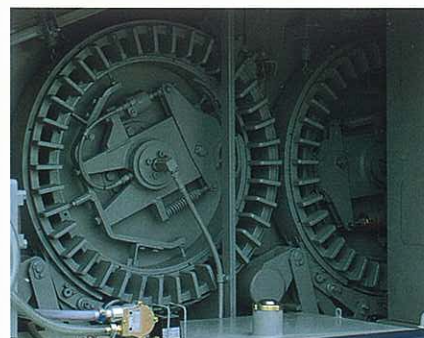
活動領域を大きく広げる
完全独立ウインチ。

●主巻、補巻ウインチの駆動方式は2軸2ドラム2モータ式。それぞれのドラムが独立した油圧モータで駆動されますから、独立速度制御や同時正逆転運転も行えます。使い勝手がよく、多様な用途に活用できます。(ブーム巻上も完全独立駆動)
●完全独立駆動のサードウインチ(オプション)の装備が可能ですから、主巻・補巻と同時に操作もOK。くい打ち作業が容易に行えます。

バケットワークを考慮した

同一仕様の広幅ウインチドラム。

●主巻、補巻ウインチは同一寸法、同一性能のドラムを装備していますから、同期運転が可能です。バケット作業、基礎土木作業などが有利にすすめられます。
●大径・広幅ドラムのため、ロープ巻取容量がきわめて大きく、地下掘削を要する作業やトラ設置作業にも余裕十分です。



放熱効果の高い大容量の
ウインチブレーキ。

クラス最大の大容量ブレーキと放熱フィン付きブレーキドラム、さらにエンジンファンを利用した強制循環冷却方式を採用。バケット作業でのひんぱんなブレーキ使用や重量物作業にも余裕をもって対応できます。

あらゆる複合操作に対応できる
全馬力制御油圧システム。

エンジン出力をつねに最大限に利用できる、可変容量ポンプによる全馬力制御油圧システムを採用していますから、あらゆる組合せの複合操作も、力強く確実にこなします。多様な状況に応じた作業が効率よくこなせます。

バケット作業効率を高める

すぐれた旋回能力。

高性能プランジャポンプを用いた旋回油圧システムの採用により、クラス最高の旋回速度を実現。さらに旋回力、加速性能も一段と向上させました。このため、高負荷時にもスピーディな滑らかな旋回が可能。クレーン作業はもとより、バケット作業の能率アップがはかれます。



●写真の本機はSB型仕様で、過負荷外部表示灯、油圧タグライン、スピーカはオプション品です。



スピントーン、ピボットターンも容易。

クローラの駆動方式は油圧モータ直結式で、左右独立駆動。スピントーン、ピボットターン、大回りも自由自在。狭い現場での移動も容易にスピーディに行えます。

構内輸送も容易。

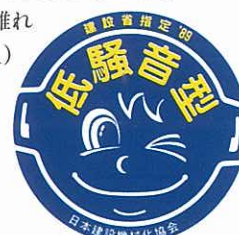
積込寸法を極力小さくして、構内輸送時のトレイラ搭載を容易にしました。タワーアタッチメント装着時にも、下部ブームを前方に向けて積込めるので、安全に走行できます。



76dB(A)/7m

(標準仕様)

市街地作業も安心な低騒音型。
エンジン2,000rpm無負荷時の騒音レベルは、機体から30m離れた地点で64dB(A)と静か。市街地や住宅隣接地での作業が、安心してすすめられます。



輸送、分解・組立がいっそう容易な SB型仕様。

3分割基本ブーム・3分割カウンタウエイトを採用して、輸送性の大幅向上をはかった経済性の高いSB型仕様も用意しました。

●SB-30は9.14m(15'+15')基本ブームとNo.1カウンタウエイト(10.8ton)付きで、45tonブリクレーンとして使用できます。

●SB-40は、SB-30に3.05m(10')中間ブームとNo.2、No.3カウンタウエイト(いずれも2.9ton)を追加するだけ。55tonブリ標準型クレーンと同等の能力を発揮します。カウンタウエイトの取付けは2.9tonブリトラック搭載型クレーンで、中間ブーム組立も自力でOKです。

■SB型(3分割基本ブーム +3分割カウンタウエイト)仕様

SB-30

●9.14m(15'+15')基本ブーム
+10.8tonカウンタウエイト
●最大つり上能力=45ton×3.7m
●最大主ブーム長さ=48.77m

SB-40

●12.19m(15'+10'+15')基本ブーム
+16.6(10.8+2.9+2.9)tonカウンタウエイト
●最大つり上能力=55.5ton×3.7m
●最大主ブーム長さ=51.82m
●ジブ付最大ブーム長さ=42.67m+15.24m
(主ブーム) (ジブ)



●写真の本機はSB型仕様です。

制御性、操作性を徹底追求。 快適な乗り心地も確保した。

軽いタッチでエンジン制御ができる
電気式スロットル。

エンジンスロットル制御には、KOBELCO大型クレーンで高い評価を得ている電気式スロットルを、クラスで初めて採用。操作は軽快容易で、レスポンスも良好。つねに安定した確実な制御が行えます。グリップの回転量が少なく、長時間作業しても手首が疲れません。

●乗用車感覚で操作できるフットアクセル(オプション)も用意しています。



誤操作による大事を防ぐ安全配慮。
フリーフォールインタロック。

主巻、補巻のブレーキ選択スイッチを中立フリーに入れたまま、ブレーキペダルを踏み込まないとフリーフォールに切り替わらない、万一に備えるセーフティ機能です。操作ミスによるつり荷落下の心配をなくし、作業の安全を守ります。

軽快でフィーリングの良いフットブレーキ。
フットブレーキの操作機構には、独特の圧力補償付きダイレクトアクティング・コントロール方式を採用。ペダルの踏み加減で低油圧による滑らかなブレーキ制御が可能です。レスポンス良好でブレーキインテッチングも容易にこなせます。ライニングが摩耗した場合やフェイル時には高油圧が働き、ブレーキ力を補償します。

操作の軽快な

油圧パイロット式リモコン。

主巻、補巻、ブーム巻上、走行操作には、油圧パイロット式リモコンコントロールを採用しました。軽いタッチで、レバーストロークに応じた正確な操作が行えます。

微妙なインテッチング操作も意のまま！
超微速制御装置。

サイドコンソールに備えた速度制御スイッチを操作すれば、主巻、補巻はもちろんブーム巻上、走行、サード(オプション)も超微速運転が可能。ボルト合せ、機器据付け、テトラ設置やくい打ちの位置決めなど、ミリ単位の作業も容易にこなせます。

滑らかな旋回を約束する
ダイレクトコントロール。

旋回操作は、オペレータの意志に即応答するフィーリングの良いダイレクトコントロール方式で、インテッチングも容易。軽いレバーさばきで滑らかな旋回を行います。また、レバー中立での流し運転や、逆レバー操作によるソフトな停止も可能です。



●写真の本機はSB型仕様で、過負荷外部表示灯、油圧クライン、スピーカはオプション品です。



パノラミックな視界を確保した
ニューデザインキャブ。

●ガラスエリアを大きくした9面ウインドの装備に加え、フロントウインドと天窓とのコーナ部のフレームを、可能な限りスリムに仕上げるなど、視界を大きく広げました。

●新設計のレバー配置により、オペレータ正面から、レバーレグやスタンドをなくし、クリアな下方視界を実現。乗る人に安心感とゆとりをもたらします。



スムーズ開閉のドアウインド。

ドアウインドはレギュレータハンドルで、上下にスムーズにスライドできます。レフトウインドも左右に開閉OK。ドアを閉めたままでも通気十分です。爽やかな気分で乗っていただけます。

気密性を高めたキャブシーリング。
キャブとフロアプレートの間を防水ラバーでシールするほか、スライドドアも完全シール。雨水の浸入を防ぎ、静粛性を高めます。

快適フルリクライニングシート。

座り心地の良いサスペンション付きハイバック型フルリクライニングシートを装備しました。前後・上下にも調節可能ですから、どんな体格の人でも、最適のオペレーティングポジションが選べます。



静かな室内。

キャブを完全独立型とし、さらにラバークッションでマウント。騒音の侵入や振動の伝ばを遮断して、静かな室内を実現しています。

足元吹出し式の温水ヒーター。

スペースを有効に利用した、シート台座兼用の巧みな設計配置です。足元から暖めてくれるので、暖房効果も満点です。エアコン(オプション)の取付けも簡単にできます。

落ち着いたインテリアカラー。

ドアトリムはソフトタッチのビニールレザー張り。インテリアカラーは軽快なブラウンとベージュでコーディネート。圧迫感のない、落ち着いた室内環境をつくり上げています。

きわだつ経済性。省エネ・耐久設計。



ロープ寿命を延長。

主巻、補巻ドラムはリバーパス溝付き大径広幅ドラム。乱巻が防げるうえに、一般バケット作業なら1層巻で使用できるので、ワイヤロープの傷みが少なく、寿命を長く保ちます。また、過負荷防止装置の負荷検出方式は、ブーム起伏リンク式。ロープ摩耗の心配をなくしています。

エンジンパワーをムダなく利用する
全馬力制御方式。

可変容量ポンプの特性を最大限に発揮させる、効率の高い制御方式です。個々のポンプに負荷に応じたエンジン出力を配分し、つねにエンジン出力を100%活用。パワーをムダなく有効に利用することができます。



パワー&エコノミを高次元で両立！

直噴エンジン+省エネ油圧システム。

燃焼効率の良い直噴エンジンと、可変容量ポンプを用いた、パワーロスの少ない油圧システムとのベストマッチングにより、大きな作業量を確保しながら、燃費低減を達成しています。

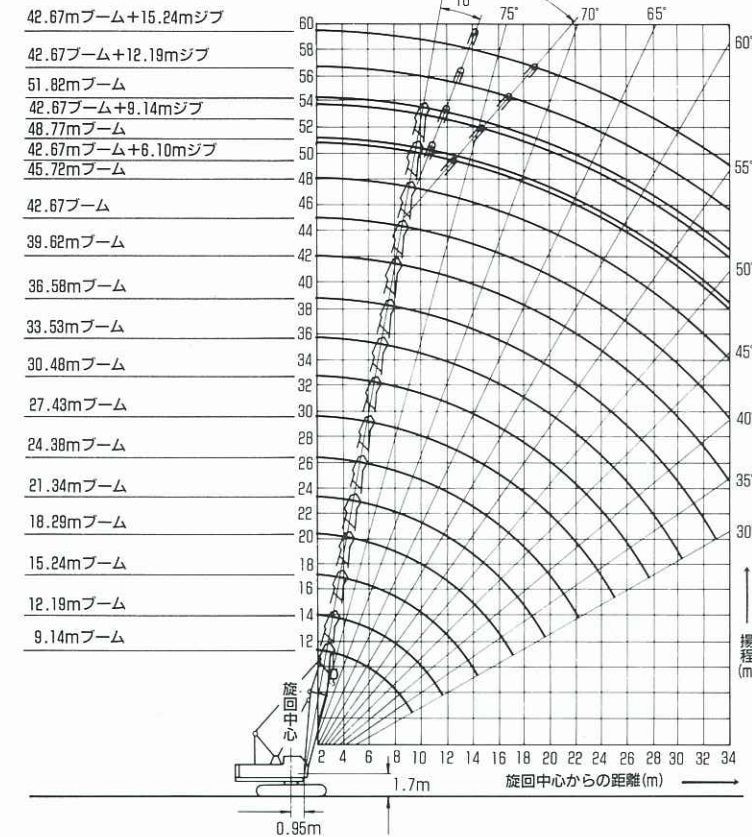
ハイレベルの耐久信頼性を誇る
強じんな足回り。

クローラージュには接地面積がワイドで、しかも厚みやラグ(突起部)の大きな、定評ある高強度シューを採用。さらにロワフレームとクローラフレームは、大きな断面形状を持つ剛性の高い構造にするなど、重厚かつ強じんな足回りを実現。ハイレベルの確かな耐久性と信頼性を確保しています。

CRANE

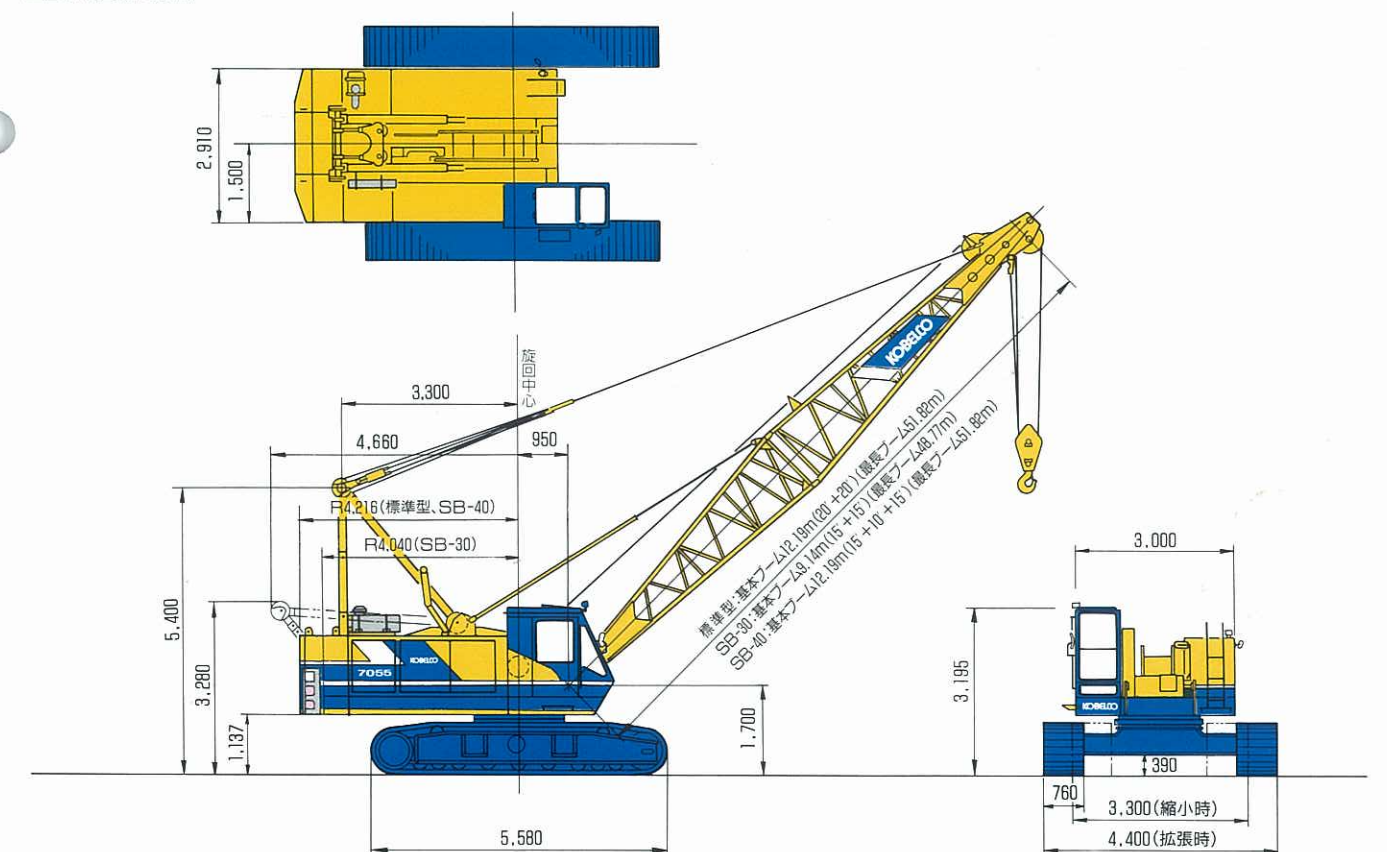
クレーン

■作動範囲図



- 標準型およびSB-40のボーム長さは12.69m (40')～51.82m (170')および6.10m (20')～15.24m (50')ジブで、9.14m (30')ボームの設定はありません。
- SB-30のボーム長さは9.14m (30')～48.77m (160')で51.82m (170')およびジブの設定はありません。

■全体図 (単位:mm)



〈注〉ボームあるいはジブ角度が75°以下の場合の値です。

最先端の安全装備。

20種類を超える安全装置を完備。ボーム巻上の自動ドラムロック装置をはじめ、過負荷・ボーム過巻・フック過巻の各自動停止装置、ブレーキフェイルセーフ装置、新採用のフリーフォールインタロック…など、実に20種類を超える安全装置を標準装備。さらに広角ビジョンのキャブ、セミショートのレバー、快適な居住性…など、より確かな安全のために、人間の心理領域まで追求しています。

掛け忘れの心配のない乗降遮断式レバーロック。クラスで初めて採用した乗降遮断式レバーロック。ドア側に設けたロックレバーを後方に倒すと、主巻、補巻、サード(オプション)、ボーム起伏、旋回、走行の作動がロックされます。作動をロックしなければキャブから降りにくいので、掛け忘れが防げます。

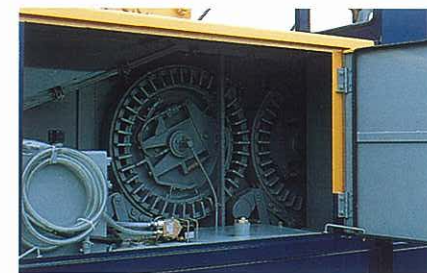
予防安全の願いを形にしたチェック&セーフティモニター。右レバースタンド前部パネルに、計器種と8項目のチェック&セーフティモニターを集中配置。わずかに視線を走らすだけで、機械の状態が確実にキャッチできます。異常時には、ランプとブザーで警告するので安心です。作業点検もラクに行えます。

サービス性も万全配慮。

随所にメンテナンスフリーを実現。ボーム巻上、旋回、走行の各ブレーキには、油圧モータ内蔵の湿式ディスクブレーキを、足回り各部にはフローティングシールを、シーブ類にはグリス封入式の無給油ベアリングを採用するなど、随所にメンテナンスフリーを実現。給脂箇所を大幅に減少させて、サービス性の向上をはかりました。

整備の容易なフルオープンドア。ガードは全面ドアのフルオープンタイプ。各ドアはワンタッチで開閉OK。内部スペースも驚くほどのゆとりがあります。保守・整備がたいへんしやすくなりました。

エンジンルームも5ドア付き。エンジンルームには、左右、前後、上面にサービスドアを設置。パワープラント回りの保守・整備が容易に行えるよう配慮しています。

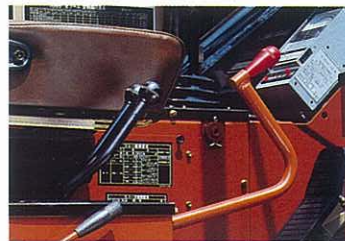


人間中心の先進技術がここにも。スペースシャスなドラムメンテールーム。右ガード内に設けたドラムメンテールームにご注目ください。ルーム壁面にブレーキリムを配置し、奥行のある広びろとしたサービススペースを確保。クラッチ、ブレーキヘラックに近づけるので、点検や調整、整備がよりいっそう安全・容易に行えます。メンテ性を追求したハイレベルな設計です。

燃料給油も手軽で迅速。大容量の電動式燃料給油ポンプを備えていますから、スイッチをワンタッチするだけで、燃料補給が迅速に行えます。



ビッグなラゲジスペース。右ガード前部を利用して、ラゲジスペースを設けました。ワイドな幅と奥行き。深さも十分。余裕のある収納スペースです。ドアは大きな角度で開くので、工具類の出し入れも容易です。



▲乗降遮断式レバーロック



▲周囲安全も配慮した旋回フラッシュ&リアライト。



▲ドラムミラーでドラムの巻取状態もひと目で。



▲点滅式過負荷外部表示灯(オプション)。



●写真の本機はSB型仕様です。

標準型クレーン

■定格総荷重 (ton)

15.7(10.8+4.9)tonカウンタウエイト装着/クローラ拡張・全周

ブーム長さ m(ft.) 作業半径 m	12.19 (40)	15.24 (50)	18.29 (60)	21.34 (70)	24.38 (80)	27.43 (90)	30.48 (100)	33.53 (110)	36.58 (120)	39.62 (130)	42.67 (140)	45.72 (150)	48.77 (160)	51.82 (170)
3.7	55.0													
4	50.7	50.6												
4.5	43.4	43.4	43.3											
5	36.5	36.4	36.2	36.2										
5.5	31.5	31.3	31.2	31.1	31.0									
6	27.6	27.4	27.3	27.2	27.1	26.9								
7	22.1	21.9	21.8	21.7	21.5	21.5	21.4	21.3						
8	18.4	18.2	18.1	17.9	17.8	17.8	17.7	17.6	17.5					
9	15.7	15.5	15.4	15.3	15.1	15.1	15.1	15.0	14.9	14.8	14.7			
10	13.7	13.5	13.4	13.2	13.1	13.1	13.1	13.0	12.9	12.8	12.8	12.6	12.5	
12	11.3/11.6m	10.6	10.6	10.4	10.3	10.2	10.2	10.2	10.1	10.0	9.9	9.8	9.7	9.6
14		8.7	8.7	8.5	8.4	8.3	8.3	8.2	8.0	8.0	7.9	7.8	7.7	7.7
16			7.3	7.1	7.1	6.9	6.9	6.9	6.8	6.6	6.6	6.5	6.4	6.3
18				6.1	6.0	5.9	5.9	5.8	5.7	5.6	5.5	5.4	5.3	5.2
20				5.3	5.2	5.1	5.0	5.0	4.9	4.8	4.7	4.6	4.5	4.4
22					4.6	4.4	4.4	4.3	4.2	4.1	4.0	3.9	3.8	3.7
24						3.9	3.9	3.8	3.7	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2
26							3.4	3.3	3.2	3.1	3.0	2.9	2.8	2.7
28								2.9	2.8	2.8	2.6	2.5	2.4	2.3
30								2.6	2.5	2.4	2.3	2.2	2.1	2.0
32									2.2	2.2	2.0	1.9	1.8	1.7
34										1.9	1.7	1.6	1.5	1.4

〈注〉

- ① 作業半径とは、クレーンの旋回中心よりつり上荷重の重心までの水平距離をいいます。
- ② 定格総荷重は、水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛け用ワイヤロープ、その他巻上用付属品の重量を含んだ値です。
- ③ 定格総荷重をつり上げる場合でも、風の影響、地盤の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある時は、オペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど、状況に応じた判断をする責任があります。
- ④ 表中の空欄の箇所では作業を行うことはできません。
- ⑤ すべてのブーム長さの中間ブーム構成および中間支持ロープ取付要領は、取扱説明書の指示を厳守してください。
- ⑥ クレーン作業時には、必ずクローラを規定位置まで張出してください。
- ⑦ クレーン作業時には、必ずガントリを最高位置まで立ててください。
- ⑧ 主ブームで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差し引いた値になります。
- ⑨ ジブで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+ジブフック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差し引いた値になります。

- ⑩ 主ブームにジブまたは補助シーブを取り付けたままで主フックを使用する場合の定格総荷重は、上表の主ブーム定格総荷重から、ジブの長さおよび補助シーブに応じて次の値を差し引いてください。

ジブ長さ m(ft.)	6.10(20)	9.14(30)	12.19(40)	15.24(50)	補助シーブ
差し引く値 ton	0.9	1.1	1.3	1.5	0.3

実際につり上げ得る荷重は定格総荷重から更に(主フック+ジブフック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差し引いた値になります。

- ⑪ 補助シーブの定格総荷重は、主ブームと同じ作業半径における定格総荷重から0.3tonを差し引いた値ですが、補助シーブの最大定格総荷重6.5tonを超えてはなりません。
- ⑫ ジブまたは補助シーブ使用時の最大作業半径は、その時の主ブームの最大作業半径を超えてはいけません。
- ⑬ ジブを装着できる主ブーム長さは、30.48m(100')～42.67m(140')です。
- ⑭ 補助シーブを装着できる主ブーム長さは、12.19m(40')～48.77m(160')です。
- ⑮ ブームの自立は、原則としてクローラ前方で行ってください。

■ブーム構成

ブーム長さm(ft.) 構成要素	12.19 (40)	15.24 (50)	18.29 (60)	21.34 (70)	24.38 (80)	27.43 (90)	30.48 (100)	33.53 (110)	36.58 (120)	39.62 (130)	42.67 (140)	45.72 (150)	48.77 (160)	51.82 (170)
下部ブーム6.10m(20')	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上部ブーム6.10m(20')	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3.05m(10')中間ブーム		1		2	1	2		1	2	1	2	1	2	1
6.10m(20')中間ブーム			1		1	2	1	2		1	2	3	3	3
9.14m(30')中間ブーム				1		1	2	1	2	1	2	2	2	2
中間ケーブルローラ数					1	1	2	2	2	1	2	2	2	5
ジブ取付可能長さ														
補助シーブ取付可能長さ														
センターヒッチ必要														

■ジブ定格総荷重(ton)/ジブ取付角度10°(負荷時)

15.7(10.8+4.9)tonカウンタウエイト装着/クローラ拡張・全周

ブーム長さ m(ft.)	30.48(100)				33.53(110)				36.58(120)				39.62(130)				42.67(140)			
ジブ長さ m(ft.) 作業半径 m	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)
8	6.5																			
9	6.5				6.5				6.5				6.5							
10	6.5	6.5			6.5	6.5			6.5	6.5			6.5	6.5			6.5			
12	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0		6.5	6.5	6.0	
14	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2
16	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2	6.5	6.5	6.0	5.2
18	5.9	5.9	5.9	5.2	5.8	5.8	5.8	5.2	5.7	5.7	5.7	5.2	5.6	5.6	5.6	5.2	5.5	5.5	5.5	5.2
20	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.9	4.9	4.9	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7	4.7
22	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0
24	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5
26	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1	3.1	3.1	3.0	3.0	3.0	3.0
28					2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.6	2.6	2.6	2.6
30					2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3
32									2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.0	2.0	2.0	2.0
34													1.9	1.9	1.9	1.9	1.7	1.7	1.7	1.7

■ジブ定格総荷重(ton)/ジブ取付角度30°(負荷時)

15.7(10.8+4.9)tonカウンタウエイト装着/クローラ拡張・全周

ブーム長さ m(ft.)	30.48(100)				33.53(110)				36.58(120)				39.62(130)				42.67(140)			
ジブ長さ m(ft.) 作業半径 m	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	6.10 (20)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)
10	6.5																			
12	6.5	6.0			6.5				6.5				6.5				6.5			
14	6.5	6.0	4.3		6.5	6.0			6.5	6.0			6.5	6.0			6.5	6.0		
16	6.5	6.0	4.3	3.7	6.5	6.0	4.3	3.7	6.5	6.0	4.3		6.5	6.0	4.3		6.5	6.0	4.3	
18	5.9	5.9	4.3	3.7	5.8	5.8	4.3	3.7	5.7	5.7	4.3	3.7	5.6	5.6	4.3	3.7	5.5	5.5	4.3	3.7
20	5.0	5.0	4.3	3.7	5.0	5.0	4.3	3.7	4.9	4.9	4.3	3.7	4.8	4.8	4.3	3.7	4.7	4.7	4.3	3.7
22	4.4	4.4	4.3	3.7	4.3	4.3	4.3	3.7	4.2	4.2	4.2	3.7	4.1	4.1	4.1	3.7	4.0	4.0	4.0	3.7
24	3.9	3.9	3.9	3.7	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5
26	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1	3.1	3.1	3.0	3.0	3.0	3.0
28					2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.6	2.6	2.6	2.6
30					2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3
32									2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.0	2.0	2.0	2.0
34													1.9	1.9	1.9	1.9	1.7	1.7	1.7	1.7

■ワイヤロープ巻掛本数と定格総荷重の最大値およびフックブロックの重量

フック 容 量		定格総荷重最大値 (ton)									フック 重 量
		1本掛	2本掛	3本掛	4本掛	5本掛	6本掛	7本掛	8本掛	9本掛	
55ton		6.5	13.0	19.5	26.0	32.5	39.0	45.5	52.0	55.0	0.65ton
32ton	クレーン用	6.5	13.0	19.5	26.0	32.0					0.50ton
	TW&CR用	6.5	13.0	19.5	26.0	32.0					0.70ton
19ton		6.5	13.0	19.0							0.40ton
6.5ton (ボールフック)		6.5									0.16ton

■自立可能最大ブーム長さ m(ft.)

クローラ拡張時	主ブームのみ	主ブーム+ジブ	主ブーム+補助シーブ
	51.82(170)	42.67(140)+15.24(50)	48.77(160)

■補助シーブ最大定格総荷重 (ton)

主ブーム長さ m(ft.)	12.19(40)～48.77(160)
最大定格総荷重 ton	6.5

標準型クレーン

■定格総荷重表(ton)

15.7(10.8+4.9)tonカウンタウエイト装着/クローラ拡張・全周														
ブーム長さ m(ft.) 作業半径 m	12.19 (40)	15.24 (50)	18.29 (60)	21.34 (70)	24.38 (80)	27.43 (90)	30.48 (100)	33.53 (110)	36.58 (120)	39.62 (130)	42.67 (140)	45.72 (150)	48.77 (160)	51.82 (170)
3.7	55.0													
4	50.7	50.6												
4.5	43.4	43.3	43.2											
5	36.5	36.3	36.1	36.1										
5.5	31.4	31.2	31.1	31.0	30.9									
6	27.5	27.3	27.2	27.1	27.0	26.8	23.9/6.5m							
7	22.0	21.8	21.7	21.6	21.4	21.4	21.3	21.2	19.0/7.5m					
8	18.3	18.1	18.0	17.8	17.7	17.7	17.6	17.6	17.4	17.2	15.5/8.8m			
9	15.6	15.4	15.3	15.2	15.0	15.0	14.9	14.9	14.7	14.6	14.5	13.3/9.2m		
10	13.6	13.4	13.3	13.1	13.0	13.0	12.9	12.8	12.7	12.6	12.5	12.4	12.3	
12	11.2/11.6m	10.5	10.5	10.3	10.2	10.1	10.1	9.9	9.9	9.8	9.7	9.6	9.5	9.4
14		8.6	8.6	8.4	8.3	8.2	8.1	8.0	8.0	7.8	7.7	7.6	7.5	7.4
16		8.4/14.3m	7.2	7.0	7.0	6.8	6.7	6.6	6.6	6.4	6.3	6.2	6.1	6.0
18			6.7/16.9m	6.0	5.9	5.8	5.7	5.5	5.5	5.4	5.2	5.1	5.0	4.9
20				5.2	5.1	5.0	4.9	4.7	4.7	4.6	4.4	4.3	4.2	4.1
22					4.5	4.3	4.2	4.1	4.0	3.9	3.7	3.6	3.5	3.4
24					4.4/22.2m	3.8	3.7	3.5	3.5	3.4	3.2	3.1	3.0	2.9
26						3.6/24.8m	3.2	3.1	3.0	2.9	2.7	2.6	2.5	2.4
28							2.9/27.5m	2.7	2.6	2.5	2.3	2.2	2.1	2.0
30								2.4	2.3	2.2	2.0	1.9	1.8	1.7
32									2.0	1.9	1.7	1.6	1.5	1.4
34									1.9/32.7m	1.6	1.4	1.3	1.2	1.1

〈注〉

- 作業半径とは、クレーンの旋回中心よりつり上荷重の重心までの水平距離をいいます。
- 定格総荷重は、水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛け用ワイヤロープ、その他巻上付属品の重量を含んだ値です。
- 定格総荷重をつり上げる場合でも、風の影響、地盤の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある時は、オペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど、状況に応じた判断をする責任があります。
- 表中の空欄の箇所では作業を行うことはできません。
- すべてのブーム長さの中間ブーム構成および中間支持ロープ取付要領は、取扱説明書の指示を厳守してください。
- クレーン作業時には、必ずクローラを規定位置まで張出してください。
- クレーン作業時には、必ずガントリを最高位置まで立ててください。
- 主ブームで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+玉掛け用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差引いた値になります。
- ジブで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+ジブフック+玉掛け用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差引いた値になります。
- 主ブームにジブまたは補助シーブを取り付けたままで主フックを使用する場合の定格総荷重は、上表の主ブーム定格総荷重から、ジブの長さおよび補助シーブに応じた値を差引いてください。

■ブーム構成

ブーム長さm(ft.)	12.19 (40)	15.24 (50)	18.29 (60)	21.34 (70)	24.38 (80)	27.43 (90)	30.48 (100)	33.53 (110)	36.58 (120)	39.62 (130)	42.67 (140)	45.72 (150)	48.77 (160)	51.82 (170)
構成要素														
下部ブーム6.10m(20')	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上部ブーム6.10m(20')	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
タワー中間ブーム3.05m(10')		1	2	1	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1
タワー中間ブーム6.10m(20')			1		1	2	1	2	1	2	3	2	3	3
タワー中間ブーム9.14m(30')				1	1	1	2	1	2	1	2	2	1	2
中間ケーブルローラ数				1	1	2	2	2	1	2	2	2	3	5
ジブ取付可能長さ														
補助シーブ取付可能長さ														
センターヒッチ必要														

タワークレーン

■定格総荷重(ton)

タワー長さ m(ft.)			20.42(67) 23.47(77)			26.52(87) 29.57(97)				32.61(107) 35.66(117)					38.71(127)					41.76(137)		
ジブ長さ m(ft.)	16.76 (55)	19.81 (65)	22.86 (75)	16.76 (55)	19.81 (65)	22.86 (75)	25.91 (85)	28.96 (95)	16.76 (55)	19.81 (65)	22.86 (75)	25.91 (85)	28.96 (95)	16.76 (55)	19.81 (65)	22.86 (75)	25.91 (85)	28.96 (95)	19.81 (65)	22.86 (75)	25.91 (85)	
作業半径m																						
9	11.5			11.5					11.0					11.0								
10	11.5/10.3m	11.0		11.5/10.3m	10.5				11.0	9.5				11.0	9.5					8.2		
11	10.5	10.5	9.4	10.5	10.0	9.4			10.2	9.5	8.4			10.2	9.5	8.1			8.2	7.7		
12	9.5	9.5	9.0	9.5	9.5	9.0	8.2		9.5	9.5	8.3	7.6		9.5	9.5	8.1	6.7		8.2	7.7	6.5	
13	8.8	8.8	8.5	8.8	8.8	8.5	7.8	6.2	8.8	8.8	8.2	7.4	6.2	8.8	8.8	8.1	6.7	6.2	8.2	7.7	6.5	
14	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	7.5	6.0	8.1	8.1	8.1	7.2	6.0	8.1	8.1	8.1	6.7	6.0	7.7	7.7	6.4	
16	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	6.7	5.5	7.0	7.0	7.0	6.7	5.5	7.0	7.0	7.0	6.7	5.5	6.7	6.7	6.3	
17	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.4	5.2	6.5	6.5	6.5	6.5	5.2	6.5	6.5	6.5	6.4	5.2	6.3	6.3	6.3	
18		6.0	6.0		6.0	6.0	6.0	5.0		6.0	6.0	6.0	5.0		6.0	6.0	6.0	5.0	5.8	5.8	5.8	
20		5.1	5.1		5.1	5.1	5.1	4.5		5.1	5.1	5.1	4.5		5.1	5.1	5.1	4.5	5.0	5.0	5.0	
22			4.4			4.4	4.4	4.0			4.4	4.4	4.0			4.4	4.4	4.0		4.4	4.4	
24			4.2/23m			4.2/23m	3.9	3.6			4.2/23m	3.9	3.6			4.2/23m	3.9	3.6		4.2/23m	3.9	
26							3.5	3.1				3.5	3.1				3.5	3.1			3.5	
28								2.6					2.6					2.6				

〈注〉① 基本的な注意事項は7055クローラクレーンと同様です。

② 荷巻上ロープ(φ22mm)の巻掛本数は、2本掛を標準とします。

③ 最短ジブ長さ(16.76m)で使用する場合は、TW&CR用32tonフック(0.70ton)を必ず使用してください。

④ タワー長さ38.71m(127')以上の状態でタワーを自立あるいは降下させる場合は、必ずクローラ前端に敷板(ブロック)を使用してください。

⑤ 最長タワー長さ(41.76m)で、タワーを自立あるいは降下させる場合は、2ton追加カウンタウエイトが必要です。

■ワイヤロープ巻掛本数と定格総荷重の最大値およびフックブロックの重量

フック容量	定格総荷重最大値(ton)		フック重量
	1本掛	2本掛	
32ton	6.5	11.5	0.70ton
19ton	6.5	11.5	0.40ton

■タワーとジブの組合せ

タワー長さm(ft.)	16.76 (55)	19.81 (65)	22.86 (75)	25.91 (85)	28.96 (95)	敷板
20.42(67)	○*1	○	×	×	×	×
23.47(77)	○*1	○	○	×	×	×
26.52(87)	○*1	○	○	○	×	×
29.57(97)	○*1	○	○	○	○	×
32.61(107)	○*1	○	○	○	○	×
35.66(117)	○*1	○	○	○	○	×
38.71(127)	○*1	○	○	○	○	○
41.76(137)	×	○*2	○*2	○*2	×	○

〈注〉

① ○印の組合せが可能です。

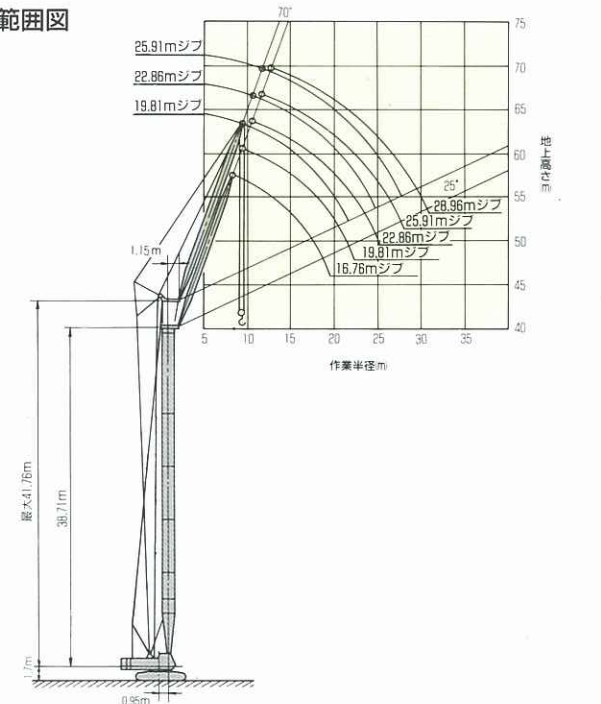
② *1 TW&CR用32tonフック(0.70ton)を使用してください。

③ *2 自立用に2ton追加カウンタウエイトが必要です。

■タワー構成

タワー長さm(ft.)	20.42 (67)	23.47 (77)	26.52 (87)	29.57 (97)	32.61 (107)	35.66 (117)	38.71 (127)	41.76 (137)
構成要素								
下部ブーム6.10m(20')	1	1	1	1	1	1	1	1
タワーキャップ0.81m(2')	1	1	1	1	1	1	1	1
タワー中間ブーム1.52m(5')	1	1	1	1	1	1	1	1
タワー中間ブーム3.05m(10')	1		1	2	1	1		1
タワー中間ブーム6.10m(20')	2	1	2		1	2	3	2
タワー中間ブーム9.14m(30')	1		1	2	1	2	1	2

■作業範囲図



■ジブ構成

ジブ長さm(ft.)	16.76 (55)	19.81 (65)	22.86 (75)	25.91 (85)	28.96 (95)
構成要素					
タワー下部ジブ4.57m(15')	1	1	1	1	1
タワー上部ジブ3.05m(10')	1	1	1	1	1
タワー中間ジブ3.05m(10')	1		2		1
タワー中間ジブ6.10m(20')	1	2	1	2	3
中間ケーブルローラ数	1	2	2	3	3

SB型仕様

■SB-30定格総荷重(ton)

		10.8tonカウンタウエイト装着/クローラ拡張・全周													
作業半径 m	ブームの長さ m(ft.)	9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	18.29 (60)	21.34 (70)	24.38 (80)	27.43 (90)	30.48 (100)	33.53 (110)	36.58 (120)	39.62 (130)	42.67 (140)	45.72 (150)	48.77 (160)
3.7		45.0	45.0												
4		41.5	41.0	40.5											
4.5		34.5	34.5	34.4	34.4										
5		28.9	28.8	28.8	28.8	28.7									
5.5		24.9	24.8	24.7	24.7	24.6	24.6								
6		21.8	21.6	21.6	21.6	21.5	21.5	21.4							
7		17.4	17.2	17.2	17.1	17.1	17.0	16.9	16.9	16.6					
8		14.4	14.3	14.2	14.1	14.1	14.0	13.9	13.9	13.8	13.7				
9		12.3	12.1	12.0	12.0	11.9	11.9	11.8	11.7	11.6	11.6	11.4	11.4	9.2m/11.1	
10			10.5	10.4	10.4	10.3	10.2	10.1	10.1	10.0	9.9	9.8	9.8	9.7	9.6
12			11.6m/8.6	8.1	8.1	8.0	7.9	7.8	7.8	7.7	7.6	7.5	7.5	7.4	7.3
14				6.6	6.5	6.4	6.4	6.3	6.2	6.1	6.0	5.9	5.9	5.8	5.7
16				14.3m/8.4	5.5	5.3	5.3	5.2	5.1	5.0	4.9	4.8	4.8	4.7	4.6
18					16.9m/5.1	4.5	4.4	4.3	4.3	4.2	4.1	3.9	3.9	3.8	3.7
20						3.9	3.8	3.7	3.6	3.5	3.4	3.3	3.3	3.2	3.1
22							3.3	3.2	3.1	3.0	2.9	2.8	2.7	2.6	2.6
24							22.2m/3.2	2.8	2.7	2.6	2.5	2.3	2.3	2.2	2.1
26								24.8m/2.6	2.3	2.2	2.1	2.0	1.9	1.8	1.7
28									27.5/2.1	1.9	1.8	1.6	1.6	1.4	1.3
30										1.7	1.5	1.3	1.3	1.1	1.0
32											1.3	1.1	1.0		

- (注)

①作業半径とは、クレーンの旋回中心よりつり上荷重の重心までの水平距離をいいます。

②定格総荷重は、水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛け用ワイヤロープ、その他巻上用附属品の重量を含んだ値です。

③定格総荷重をつり上げる場合でも、風の影響、地盤の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある時は、オペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど、状況に応じた判断をする責任があります。

④表中の空欄の箇所では作業を行なうことはできません。

⑤すべてのブームの長さの中間ブーム構成及び中間支持ロープ取付要領は、取扱説明書の指示を厳守してください。

⑥クレーン作業時には、必ずクローラを規定位置まで張出してください。

⑦クレーン作業時には、必ずガントリを最高位置まで立ててください。
- ⑧主ブームで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差引いた値になります。

⑨主ブームに補助シーブを取り付けたままで主フックを使用する場合の定格総荷重は、上表の主ブーム定格総荷重から、0.3tonを差し引いてください。

⑩補助シーブの定格総荷重は、主ブームと同じ作業半径における定格総荷重から0.3tonを差し引いた値ですが、補助シーブの最大定格総荷重6.5tonを超えてはなりません。

⑪補助シーブを装着できる主ブーム長さは、9.14m(30')～45.72m(150')です。

⑫ブームの自立は、原則としてクローラ前方で行なってください。48.77mブームの自立および降下の際は必ずクローラ前端に敷板(ブロック)を使用してください。

■ブーム構成

ブーム長さm(ft.)		9.14 (30)	12.19 (40)	15.24 (50)	18.29 (60)	21.34 (70)	24.38 (80)	27.43 (90)	30.48 (100)	33.53 (110)	36.58 (120)	39.62 (130)
構成要素		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下部ブーム4.57m(15')		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上部ブーム4.57m(15')		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
クレーン中間ブーム3.05m(10')		1	2	1	1	2	1	2	1	2	1	2
クレーン中間ブーム6.10m(20')			1		1	2	1	2	3	2	3	4
クレーン中間ブーム9.14m(30')				1		1	1	2	1	2	2	3
中間ケーブルローラ数			1		1	1	2	1	2	2	3	4
補助シーブ取付可能長さ	SB30											
	SB40											
ジブ取付可能長さ(SB40のみ)												
センターヒッチ必要												

ブーム長さm(ft.)		42.67 (140)	45.72 (150)	48.77 (160)	51.82 (170)
構成要素		1	1	1	1
下部ブーム4.57m(15')		1	1	1	1
上部ブーム4.57m(15')		1	1	1	1
クレーン中間ブーム3.05m(10')		1	2	1	2
クレーン中間ブーム6.10m(20')		1	2	3	2
クレーン中間ブーム9.14m(30')		3	2	2	3
中間ケーブルローラ数		4	4	5	5
補助シーブ取付可能長さ	SB30				
	SB40				
ジブ取付可能長さ(SB40のみ)					
センターヒッチ必要					

- SB30のブーム長さは9.14m(30')～48.77m(160')です。
- SB40のブーム長さは12.19m(40')～51.82m(170')です。

- SB30のブーム長さは9.14m(30')～48.77m(160')です。

●SB40のブーム長さは12.19m(40')～51.82m(170')です。

■主な仕様

仕 様		SB型		標準型	タワークレーン	
		SB-30	SB-40			
●作業性能						
最大つり上能力		ton×m	45×3.7	55×3.7	55×3.7	11.5×10.3
基本ブーム長さ		m	9.14(15' + 15')	12.19(15' + 10' + 15')	12.19	20.42 + 16.76
最大ブーム長さ		主ブームのみ	m	48.77	51.82	—
		主ブーム+ジブ	m	—	42.67 + 15.24	42.67 + 15.24
ロープ速度	主 巻 上(巻上)*	m/min	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30
	主 巻 下(巻下)	m/min	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30
	補 巻 上(ジブ巻上)*	m/min	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30
	補 巻 下(ジブ巻下)	m/min	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30	90/60/45/30
	ブーム巻上(タワー巻上)*	m/min	50	50	50	50
	ブーム巻下(タワー巻下)	m/min	50	50	50	50
旋回速度		rpm	3.7	3.7	3.7	3.7
走行速度*		km/h	1.6/1.1	1.6/1.1	1.6/1.1	1.6/1.1
登坂能力		% (度)	40 (21.8)	40 (21.8)	40 (21.8)	—
作業時重量 (約)		ton	45.8 (基本ブーム、55tonフック付)	51.9 (基本ブーム、55tonフック付)	50.7 (基本ブーム、55tonフック付)	54.1 (基本ブーム、55tonフック付)
接地圧		kg/cm ²	0.59 (基本ブーム、55tonフック付)	0.67 (基本ブーム、55tonフック付)	0.66 (基本ブーム、55tonフック付)	0.71 (基本ブーム、55tonフック付)
●ワイヤロープ						
主 巻 上(巻上)		mmφ	22	22	22	22
補 巻 上(ジブ巻上)		mmφ	22	22	22	22
ブーム巻上(タワー巻上)		mmφ	16	16	16	16
ブームガイドライン(タワーガイドライン)		mmφ	30	30	30	30
ジブガイドライン(ジブガイドライン)		mmφ	—	20	20	28 (タワー側)・28 (ジブ側)
●エンジン						
型 式		三菱6D22C				
種 類		水冷4サイクル・直列6気筒・直接噴射式・ディーゼル				
定格出力		PS/rpm	180/2,000			
燃料タンク容量		ℓ	280			
●油圧装置						
油圧ポンプ	巻上・ブーム巻上・走行用	2連可変プランジャポンプ				
	旋回用	プランジャポンプ				
	コントロール・サービスブレーキ用	2連ギヤポンプ				
油圧モータ	巻上用 (主、補)	可変プランジャモータ (2個) (可変/固定切替可)				
	ブーム巻上用	プランジャモータ (1個)				
	旋回用	プランジャモータ (1個)				
	走行用 (右、左)	2速プランジャモータ (2個)				

(注) ①・印の作業速度は負荷により変動します。②ロープ速度はいずれもドラム1層目の値です。

■主な標準仕様・オプション一覧

品目	タイプ	S B 型	標準型	タワー クレーン	タ ワ ー ク レー ン
●ブーム					
共用	下部ブーム6.10m(20')		○	(タワー基本Att.に含む)	(タワー基本Att.に含む)
	上部ブーム6.10m(20')		○		
	基本ブーム9.14m(15'+15')	○			
	中間ブーム3.05m(10')	△ 1	△ 1		
	中間ブーム6.10m(20')	△ 2	△ 3		
クレーン用	中間ブーム9.14m(30')	△ 3	△ 2		
	基本ジブ6.10m(10'+10')	△	△	△	
	中間ジブ3.05m(10')	△ 1	△ 1	△ 1	
	中間ジブ6.10m(20')	△ 1	△ 1	△ 1	
	補助シーブ	△	△	△	
タワー用	基本Att.(20.42m(67')+16.76m(55'))			○	○
	中間ブーム6.10m(20')			△ 3	△ 2
	中間ブーム9.14m(30')			△ 1	△ 1
	中間ジブ6.10m(20')			△ 2	△ 2
●フック					
55tonフック		○	○	○	
32tonフック(自重0.5ton)		△	△		
32tonフック(自重0.7ton)				△	△
19tonフック		△	△	△	△
6.5tonボールフック		△	△	△	
●カウンタウエイト					
10.8tonカウンタウエイト		○	○	○	○
4.9tonカウンタウエイト			○	○	○
2.9tonカウンタウエイト(2個)		○			
2ton追加カウンタウエイト(最長タワー自立用)				△	△

○△印は標準仕様、△印はオプションを示します。
②中間ブーム、中間ジブの数字は、各最長時の必要本数を示します。

- 〈標準装備品〉

■フロントアタッチメント

●下部ブーム安全ステップ

■本体

●温水式ヒーター●AMラジオ●灰皿●シガレットライター●フロアマット●サンバイザー●ワイパ(前窓、天窓)●前照灯(2)●後照灯(2)●ルームライト(運転室、

CLAMSHELL

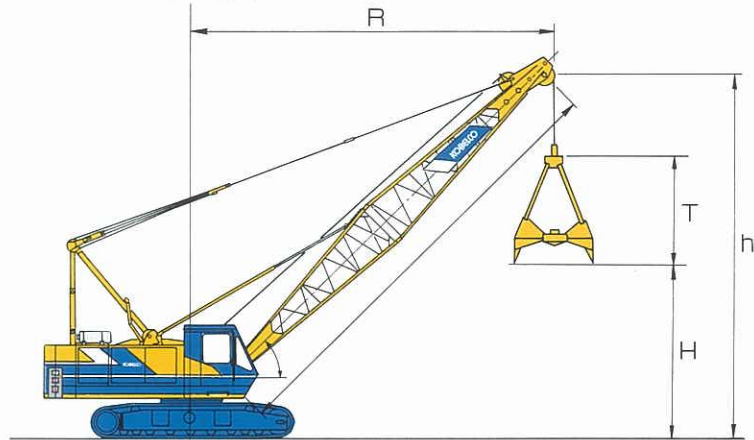
クラムセル

ブ ー ム 長 さ		A	12.19m				15.24m				18.29m				
ブ ー ム 角 度		θ	35°	45°	55°	65°	35°	45°	55°	65°	35°	45°	55°	65°	
作 業 半 径(m)		R	11.3	10.0	8.4	6.6	13.8	12.2	10.1	7.9	16.0 (37°)	14.3	11.9	9.2	
開口地上高さ(m)	バケット容量(m³)	H	0.8	2.7	4.3	5.7	6.8	4.4	6.5	8.2	9.5	6.2	8.6	10.7	12.3
			1.0	2.7	4.3	5.7	6.8	4.4	6.5	8.2	9.5	6.2	8.6	10.7	12.3
			1.2	2.3	3.9	5.3	6.4	4.0	6.1	7.8	9.1	5.8	8.2	10.3	11.9
			1.6	2.4	4.0	5.4	6.5	4.1	6.2	7.9	9.2	5.9	8.3	10.4	12.0
ブームポイント高さ(m)		h	8.5	10.2	11.5	12.6	10.2	12.3	14.0	15.4	12.5	14.5	16.5	18.2	
定 格 総 荷 重(ton)			5.5												

バ ケ ッ ト 開 口 時 高 さ	バ ケ ッ ト 容 量	0.8m³	T	3.3m
		1.0m³		3.3m
		1.2m³		3.7m
		1.6m³		3.6m

- バケットの単体重量は3.1tonを超えてはなりません。
- 1.6mバケットは荷役用です。
- クラムセル専用機として使用される場合は、蝶線溝付き開閉、支持ドラム(オプション)を推奨します。

■クラムセル作動範囲図

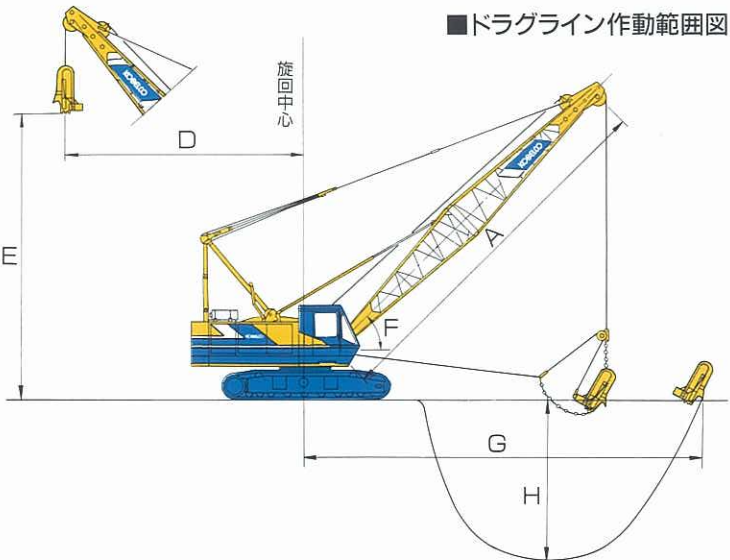


DRAGLINE

ドラグライン

A	ブ ー ム 長 さ(m)	12.19			15.24			18.29		
F	ブ ー ム 角 度 (°)	30	40	50	30	40	50	30	40	50
D	ダンピング半径(m)	11.9	10.7	9.2	14.5	13.0	11.2	17.2	15.4	13.1
E	最大ダンピング高さ(m)	5.1	6.8	8.3	6.6	8.8	10.7	8.1	10.8	13.0
G	最大掘削半径(m)	16.8	15.3	13.3	20.2	18.3	15.7	23.6	21.3	18.2
H	最大掘削深さ(m)	9.4	8.2	6.6	12.0	10.5	8.6	11.1	8.5	6.2
巻上荷重(ton)		4.8								

- (注) ①最大掘削半径Gは、掘削条件と運転技術によりかなり変わります。
 ②最大掘削深さHは、掘削物の種類により変わります。
 ③上記の巻上荷重は、バケット、掘削物、その他付属品の重量を含みます。
 ④ドラグライン作業に使用できる最大ブーム長さは18.29m(60°)です。
 ⑤ドラグライン作業時、カウンタウエイトは10.8tonのみ取付けてください。
 ⑥使用できるドラグラインバケットの最大容量は次の通りです。
 一般作業用バケット 1.5m³
 軽作業用バケット 2.0m³
 ⑦バケット単体の重量は2.0tonを超えてはなりません。
 ⑧ドラグライン専用機として使用される場合は、蝶線溝付き掘削、巻上ドラム(オプション)を推奨します。



■SB-40定格総荷重(ton)

ブームの長さ 作業半径 m		12.19 (40)	15.24 (50)	18.29 (60)	21.34 (70)	24.38 (80)	27.43 (90)	30.48 (100)	33.53 (110)	36.58 (120)	39.62 (130)	42.67 (140)	45.72 (150)	48.77 (160)	51.82 (170)
3.7		55.0													
4		50.7	50.6												
4.5		43.4	43.4	43.3											
5		36.5	36.4	36.2	36.2										
5.5		31.5	31.3	31.2	31.1	31.0									
6		27.6	27.4	27.3	27.2	27.1	26.9								
7		22.1	21.9	21.8	21.7	21.5	21.5	21.4	21.3						
8		18.4	18.2	18.1	17.9	17.8	17.8	17.7	17.7	17.6	17.5				
9		15.7	15.5	15.4	15.3	15.1	15.1	15.1	15.0	14.9	14.8	14.7			
10		13.7	13.5	13.4	13.2	13.1	13.1	13.1	13.0	12.9	12.8	12.8	12.6	12.5	
12	11.3/11.6m		10.6	10.6	10.4	10.3	10.2	10.2	10.2	10.1	10.0	9.9	9.8	9.7	9.6
14			8.7	8.7	8.5	8.4	8.3	8.3	8.3	8.2	8.0	8.0	7.9	7.8	7.7
16				7.3	7.1	7.1	6.9	6.9	6.9	6.8	6.6	6.6	6.5	6.4	6.3
18					6.1	6.0	5.9	5.9	5.8	5.7	5.6	5.5	5.4	5.3	5.2
20					5.3	5.2	5.1	5.0	5.0	4.9	4.8	4.7	4.6	4.5	4.4
22						4.6	4.4	4.4	4.3	4.2	4.1	4.0	3.9	3.8	3.7
24							3.9	3.9	3.8	3.7	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2
26								3.4	3.3	3.2	3.1	3.0	2.9	2.8	2.7
28									2.9	2.8	2.8	2.6	2.5	2.4	2.3
30									2.6	2.5	2.4	2.3	2.2	2.1	2.0
32										2.2	2.2	2.0	1.9	1.8	1.7
34											1.9	1.7	1.6	1.5	1.4

- 〈注〉
 ①作業半径とは、クレーンの旋回中心よりつり上荷重の重心までの水平距離をいいます。
 ②定格総荷重は、水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛け用ワイヤロープ、その他巻上用附属品の重量を含んだ値です。
 ③定格総荷重をつり上げる場合でも、風の影響、地盤の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある時は、オペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど、状況に応じた判断をする責任があります。
 ④表中の空欄の箇所では作業を行なうことはできません。
 ⑤すべてのブームの長さの中間ブーム構成及び中間支持ロープ取付要領は、取扱説明書の指示を厳守してください。
 ⑥クレーン作業時には、必ずクローラを規定位置まで張出してください。
 ⑦クレーン作業時には、必ずガントリを最高位置まで立ててください。
 ⑧主ブームで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差引いた値になります。
 ⑨ジブで実際につり上げ得る荷重は、定格総荷重から(主フック+ジブフック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差引いた値になります。
 ⑩主ブームにジブまたは補助ジブを取り付けたままで主フックを使用する場合の定格総荷重は、上表の主ブーム定格総荷重から、ジブの長さおよび補助ジブに応じた次の値を差し引いてください。

■ワイヤロープ巻掛本数と定格総荷重の最大値およびブロックの重量

フック 容 量	定格総荷重最大値(ton)									フック 重 量
	1本掛	2本掛	3本掛	4本掛	5本掛	6本掛	7本掛	8本掛	9本掛	
55ton	6.5	13.0	19.5	26.0	32.5	39.0	45.0 (45.5)	51.0 (52.0)	57.0 (58.0)	0.65ton
32ton	6.5	13.0	19.5	26.0	32.0					0.50ton
19ton	6.5	13.0	19.5							0.40ton
6.5ton (ボールフック)	6.5									0.16ton

()内の数値はSB-40の場合を示します。

■自立可能最大ブーム長さm(ft.)

	主ブームのみ	主ブーム+補助ジブ	主ブーム+ジブ
SB-30	48.77(160)*	45.72(150)*	—
SB-40	51.82(170)	48.77(160)	42.67(140)+15.24(50)

*印の場合は必ずクローラ前端に敷板(ブロック)を使用してください。

■補助ジブ最大定格総荷重(ton)

	装着可能主ブーム長さm(ft.)	最大定格総荷重(ton)
SB-30	9.14(30)~45.72(150)	6.5
SB-40	12.19(40)~48.77(160)	6.5

16.6(10.8+2.9+2.9)tonカウンタウエイト装着/クローラ拡張・全周

ジブ長さ m(ft.)	6.10(20)	9.14(30)	12.19(40)	15.24(50)	補助ジブ 差し引く値 ton
	0.9	1.1	1.3	1.5	0.3

実際につり上げ得る荷重は定格総荷重から更に(主フック+ジブロック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の重量を差引いた値になります。

- ①ジブの定格総荷重は、主ブームを同じ作業半径における定格総荷重と同じ値ですが、ジブの最大定格総荷重は下表の値を超えてはなりません。

ジブ長さm (ft.)	6.10(20)	9.14(30)	12.19(40)	15.24(50)
ジブ取付角度				
10°	6.5	6.5	6.0	5.2
30°	6.5	6.0	4.3	3.7

- ②補助ジブの定格総荷重は、主ブームと同じ作業半径における定格総荷重から0.3tonを差引いた値ですが、補助ジブの最大定格総荷重6.5tonを超えてはなりません。
 ③ジブまたは補助ジブ使用時の最大作業半径は、その時の主ブームの最大作業半径を超えてはいけません。
 ④ジブを装着できる主ブーム長さは、30.48m(100°)~42.67m(140°)です。
 ⑤補助ジブを装着できる主ブーム長さは、12.19m(40°)~48.77m(160°)です。
 ⑥ブームの自立は、原則としてクローラ前方で行なってください。

■SB型、標準型の装着可能なアタッチメント

	主ブーム	補助ジブ	ジ ブ	タワー
SB-30	○	○	×	×
SB-40	○	○	○	×
標準型	○	○	○	○

○印は装着可能、×印は装着不可能を示します。